

## 第4学年 外国語活動学習指導案

日時 令和元年 10月11日(金) 公開授業②

児童 4年2組 男子18名 女子16名 計34名

場所 中学年ルーム

指導者 伊藤 汐里

1 単元名 Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくろう (Let's try!② Unit 5)

2 主な言語材料

(1) 基本文

Do you have (a pen)? Yes, I do. / No, I don't. I [have/don't have](a pen).

This is for you.

(2) 語句

have, 身の回りの物 (glue stick, scissors, pen, stapler, magnet, marker, pencil sharpener, pencil case, desk, chair, clock, calendar)

[既出]挨拶, How's the weather? It's [sunny/rainy/cloudy/snowy]. What day is it?

It's (Monday). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. What (sport) do you like?

I like (soccer). (The "A" card), please. How many (apples)? Ten (apples).

状態・気持ち (big, small, long, short), 形, 色, スポーツ, 動物, 飲食物, 数, 身の回りの物 (pencil, eraser, ruler, crayon), 数(1~60)

3 単元について

(1) 教材について

本単元では、文房具など学校で使う物や持ち物を題材とし、お互いの持ち物について尋ねたり答えたりすることや、自分の持ち物について、相手と伝え合おうとすることなどを目標としている。

文房具などの持ち物は学校生活と密接に関わっているため、児童にとって大変身近である。「〇〇を持っている? 〇〇を貸して。」「いいよ。」のように貸し借りをする際のやり取りも日常的である。

また、文房具などの持ち物には、学校へ持ってきてよいもの、よくないものなどの決まりがあるが、休み時間などにそれらを並べて形を作ったり、ボールペンのスプリング部分を使って消しゴムを飛ばす距離を競ったりするなど、遊具として扱われる一面も見られる。また、店頭には多様な文房具が並んでいるため、児童同士が関心をもちやすく、話題となることも多い。

以上のことから、児童が実物を手にしながら英語で尋ねたり応えたりする表現に慣れ親しんだり、意図をもって選んだり、自分の考えについて話したりして、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成していくことにおいて適した教材と考える。

(2) 児童について

児童はこれまで、挨拶、数、形や色、天気、好きなものを尋ね合う表現、遊びを誘う表現、曜日や時刻の尋ね方や答え方などを学んできた。児童の多くは、外国語活動が好きで進んで活動している。授業中の1対1のやり取りにもだいぶ慣れ、知っている語彙や表現を使って友達との会話を楽しんでいる。

しかし、自分のことを話すことに消極的だったり、同じ友達とばかり伝え合おうとしたりする児童もあり、相手意識をもった聞き方の育成や、活動への参加意欲を高める指導と評価の工夫が必要と感じられる。

外国語活動も2年目に入り、知的好奇心を高めている児童もいれば、多少の苦手意識を感じ始めた児童もいる。児童の現状を踏まえ、意欲を喚起しつつ、個への配慮も大事にした指導を心掛けたい。

(3) 指導にあたって

本単元の見終活動は、友達のために作った文房具セットについて紹介することである。その活動に向けて次のように学習を展開していく。

「出会う」段階では、単元の目標を提示し、児童に単元全体の見通しをもたせる。身近な文房具に

について話題にしながら、文房具などの学校で使う物の言い方に興味をもたせる。

「慣れる」段階では、ゲームやチャンツを通して、相手の持ち物の尋ね方や答え方に慣れ親しませる。扱う語彙は多いが、実物を用いて、楽しく英語に慣れ親しめるようにする。さらに、友達のための文房具セットを考え、お店やさんごっこの要領でやり取りして、それぞれの文房具セットを作らせる。

「伝える」段階では、友達のために作った文房具セットを、説明を加えて紹介する。また、作った文房具セットを相手に贈り、贈られた側は感想やお礼を伝える。終末には伝え合ったり発表し合ったりしたがんばりや、相手のために考えたり相手に考えてもらったりした喜びを振り返らせ、今後の活動への意欲につなげる。

#### 4 単元の目標及び評価規準

##### (1) 単元の目標

- ・文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知識及び技能】
- ・文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。【思考力、判断力、表現力等】
- ・相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。

【学びに向かう力、人間性等】

##### (2) 単元の評価規準と評価方法

| 観 点               | 内 容  | 方 法          |
|-------------------|--|--------------|
| 知識及び技能            | ・文房具などの学校で使う物の言い方を聞いたり言ったりしている。<br>・文房具などの学校で使う物について、聞かれたことに答えている。 | 行動観察<br>自己評価 |
| 思考力、判断力、<br>表現力等  | ・文房具などの学校で使う物について、尋ねたり答えたりしている。                                    | 相互評価<br>振り返り |
| 主体的に学習に<br>取り組む態度 | ・はっきりと話したり、相手の話をうなずきながら聞いたりして、文房具などの学校で使う物について伝え合おうとしている。          | シート          |

#### 5 単元指導計画

(別紙)

#### 6 本時の指導（4／4時間）

##### (1) 目標

相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。

【学びに向かう力、人間性等】

##### (2) 研究との関わり

本時では、単元の最終活動である「友達のために作った文房具セットの紹介」を行う。数名の前での発表となることから、「ゆっくりはっきり話すこと」や「実物やイラストを見せながら話すこと」が必然となるため、その大切さをシェアリングタイムで話し合い、意識して話せるようにしていきたい。また、作った文房具セットを贈り合うことを通して、相手に喜んでもらったり自分のことを考えてもらったりするうれしさを味わわせ、友達同士の関わりを深められるようにしたい。

(3) 展開

| 時程        | 学習活動   | 指導者の活動   | ○指導上の留意点<br>◎評価<br>◇配慮を要する児童への手立て   |
|-----------|--|--|---|
| 導入<br>10分 | <b>【Warm Up】</b><br>1 Greetings<br><br>2 Let's Chant<br>"Do you have a pen?"<br><br>3 Today's goal<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             文ぼう具セットをしょうかいしよう。           </div>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔で明るく挨拶をする。</li> <li>・児童と一緒に歌う。</li> <li>・どの速さで言いたいかわかる。</li> <li>・本時のめあてを確認する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○天気や曜日, 時刻についても尋ねる。</li> </ul>   |
| 展開<br>30分 | <b>【Main Activity】</b><br>4 Let's Play<br>「文ぼう具ビンゴゲーム」<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・ビンゴカードの空いている1マスに好きな文房具をかく。</li> <li>・ビンゴになるように, お互いの持っている文房具を尋ねたり答えたりする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">             S1 : Do you have a red marker?<br/>             S2 : Yes,I do.I have a red marker.<br/>             / No,I don't.I don't have a red marker.           </div><br>5 Activity<br>「文ぼう具セットをしょうかいしよう」<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・隣の席の友達と, 誰のためにどのような文房具セットを作ったかを紹介し合う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">             I have five pencils.<br/>             I have a eraser.<br/>             作文が好きな友達なので, 鉛筆をたくさん入れました。<br/>             This is for (Shiori)           </div><br><ul style="list-style-type: none"> <li>・シェアリングタイム<br/>話し方 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">clear voice</span><br/> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 100px;">ゆっくり話す</span><br/> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 100px;">写真を見せる</span></li> <li>聞き方 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">うなずく</span></li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを確認して, モデルを示す。</li> <li>・“Yes,I do. I have a red marker.” など, I have~/ I don't have~. を使って答えることを確認する。</li> <li>・文房具セットの紹介の仕方を確認し, モデルを示す。</li> <li>・話し方の手掛かりにできるよう, 話す内容を黒板に絵図で表す。</li> <li>・児童に, グループで話すときの友達の話し方や聞き方でよかったところを尋ねる。</li> <li>・児童に, 互いの話し方や聞き方の, よかったところを尋ねる。</li> <li>・グループの中で発表するときに, どのような話し方をしたらよいか問いかける。</li> <li>・シェアリングしたことを生かして, 次の活動はどのようにコミュニケーションをとりたいのか, 自分なりのめあてをもつように声をかける。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ゲームの前に, 文房具の言い方を確認する。</li> <li>○話すこと[発表]の活動には慣れていないので, 友達同士で教え合うように声をかける。</li> <li>◇話せない児童に寄り添い, 話す内容を1文ずつ繰り返させる。</li> <li>◇児童の様子によっては, シェアリングの後にセルフトークの時間を設け, 自信をもって話せるようにする。</li> </ul> |

|                            |   |   |   |
|----------------------------|---|---|---|
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4人グループの中で、自分が誰のためにどのような文房具セットを作ったか紹介し、友達に贈る。</li> <li>・学級全体の前で、自分の文房具セットを紹介する。<br/>(2, 3名程度)<br/>文房具セットの紹介を聞く。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆっくりはっきりと話している児童や、うなずきながらしっかりと聞いている児童を褒める。</li> <li>・紹介の仕方のよいところを全体で確認する。</li> <li>・紹介された文房具セットを贈られた児童に感想を尋ねる。</li> </ul> | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◎はっきりと話したり、相手の話をうなずきながら聞いたりして、伝え合おうとする。<br/>(行動観察, 自己評価, 相互評価, 振り返りシート)</p> </div> |
| <p>終<br/>末<br/>5<br/>分</p> | <p><b>【Reflection】</b></p> <p>6 Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシートに記入する。</li> <li>・振り返りを発表する。</li> </ul> <p>7 Greetings</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文房具セットの紹介でがんばったことか、文房具セットを贈ったり贈られたりした感想を書かせ、発表させる。</li> <li>・活動のよかった点を伝える。</li> <li>・終わりの挨拶をする。</li> </ul>                | <p>○観点をしばって振り返らせ、よかったところを全体で共有する。</p>   |

## 7 板書計画

**Today's goal**

文房具セットをしょうかいしよう。

1 Let's Chant  
2 Let's Play  
・ビンゴゲーム  
3 Activity  
・文房具セットをしょうかいしよう  
4 Reflection

Clear voice

ゆっくり話す

写真を見せる

うなずく